プロジェクト1人口（流出の抑制）　グループ30

31H 山崎 渉生　32H 夛村 和葉　34H 細木 椋太
34H 鳥畑 宙良　35H 中西 姫生　36H 輪瀬 一馬

■課題

保育士と幼稚園教諭の減少が起こっている

■解決策

潜在保育士が再就職する条件である「仕事の負担が大きい」という要望に対し、保育補助者を推奨することで復帰しやすい環境を作る。

■現状（課題の背景）

早期離職者が多く、「**潜在保育士**」が増えている → 保育士不足の拡大

《潜在保育士とは》
保育士の資格を持っていても、
保育士として働いていない人のこと。

《保育士を辞める理由》

- 職場の人間関係
- 仕事の責任の重さ、事故への不安
- 仕事量の多さ
- 労働時間が長い

厚生労働省調べ(1)

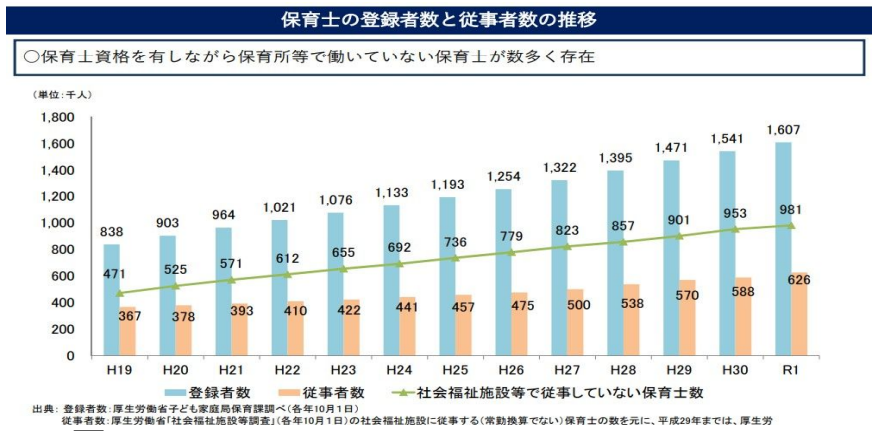

図1　保育士の登録者数と従事者数の推移

https://www.masahiro-ishida.com/post-13783/　登録者数厚生労働省家庭局保育課調べ　従事者数厚生労働省「社会福祉施設等調査」

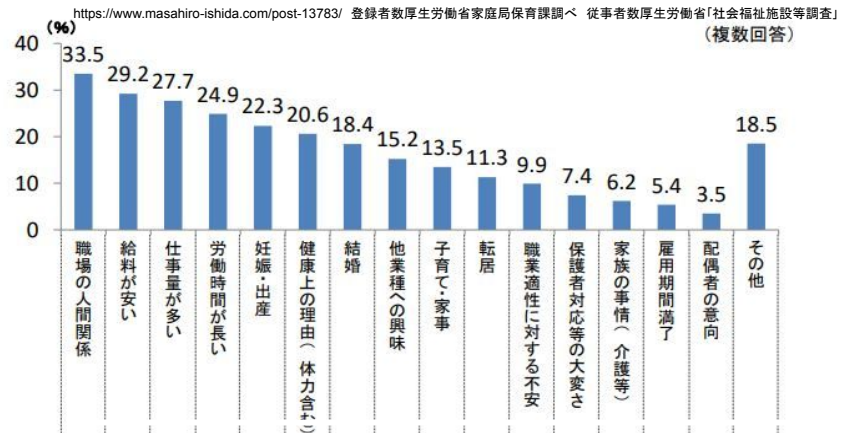

図2　保育士を辞める理由

https://s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/i-wp.kidsna-connect.com/wp-content/uploads/2021/02/05151125/%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%95%E2%91%A0.jpg
東京都福祉保健局による「東京都保育士実態調査報告書」(令和元年5月公表)

■具体的内容

一人で見る子供の数を減らすために、保育補助者を導入して事務作業の多さの問題を解決する

■効果

保育士一人あたりが養護する児童数を減らすことができる。

【現状】
保育補助者活用推進事業費2261万円
→ **保育補助者220人分**

【立案】
新型コロナ感染症対策費約30億の10%を付け替える
→ **保育補助者3000人分**

石川県保育所数 **386箇所**
一箇所に付き10人程度派遣可能
従業員40人の保育所に上記を加えると
仕事量が**2割減**、ex:勤務時間8時間→ **6.5時間**

（石川県健康福祉部主要施策の概要より）

保育士にとって負担となること
子どもたちが園にいる時間帯は、保育の活動がメインとなるため、事務作業が持ち帰り残業になりやすい

↓

保育補助者を動員することで、事務的な仕事をする負担を減らすことができ、仕事量の多さの問題を解決できる

■参考文献

潜在保育士とは？復帰しない理由と復帰への対策とは？｜保育box《公式》https://hoiku-box.net/useful_cat01/article012/?cats_not_organic=true2023/3/20/
潜在保育士の多さ｜石田まさひろ政https://hoiku-box.net/useful_cat01/article012/?cats_not_organic=true 2023/3/20
平成30年度東京都保育士実態調査結果（報告書）　東京都福祉保健局https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/shikaku/30hoikushichousa.html2023/3/20
保育士の配置基準とは？施設の形態による違いや計算方法などを紹介 - WEL-KIDS PRESS（ウェルプレ）https://www.wel-kids.com/press/childcare-ict/placement-criteria-for-nursery-teachers/ 2023/3/20